

## 経過年表

作成者 原告（柳田辰雄）

年	月日	開発協力講座	制度設計講座	原告（柳田）	証拠
98	(H10)	新領域創成科学研究科（以下、新領域）新設。			甲 3
99	(H11)	新領域の下に環境学研究系（以下、環境学）新設。			
		環境学の下に国際環境基盤学大講座（以下、本大講座）新設。			
02	12.5	教員選考の大講座内部の手続を内規として制定（以下、高木ルール）。			甲 5
04	3		国際政策協同学分野（以下、(国)分野）の松原望教授、退職。教授ポスト、空席となる。	学融合の報告書を文科省に提出。	甲 4
05	5	環境学、本郷キャンパスから柏キャンパスに移転。			
06	4	本大講座、国際協力学専攻（以下、本専攻）に改組。			
07	H19			1年間、サバティカル研修	
08	6.16		原告、本専攻の基幹専攻会議に(国)分野の公募人事の再開を提案。		甲 6
09	5	基幹専攻会議の決定を経ずに学術経営委員会に発議。			
	5.13	学術経営委員会、開催。H22.3退職予定の開発技術政策学分野（以下、(開技)分野）の吉田恒和教授の後任人事のため分野選定委員会を設置。	新領域の学術経営委員会、開催。(国)分野の後任人事のため教授選考委員会を設置。	(国)分野の教授選考委員に就任。	甲 7 議事録 & 資料 14・15
	9.18		原告、本専攻の教員宛に、(国)分野の後任教授ポストの協力要請メール送信。		甲 8
	10.8	本専攻の基幹専攻会議、開催。(開技)分野の分野変更の発議について議題も議論もなし。	本専攻の基幹専攻会議、開催。(国)分野の分野変更の発議について議題も議論もなし。		甲 9 議事録
	10.26		原告と國島、(国)分野の後任教授ポストの協力要請のため駒場キャンパスを訪問。		甲 10
	10.27		國島、原告らに(国)分野の教授ポストについて、人事選考委員会開催の招集メール。		甲 12
	11.11	学術経営委員会、開催。2つの講座関係の議題なし。			甲 13
	同日	分野選定委員会、開催。(開技)分野を開発政策学分野（以下、(開)分野）に分野変更を決定。	分野選定委員会、開催。(国)分野を社会的意思決定分野（以下、(社)分野）に分野変更を決定。	(国)分野の分野選定委員会に出席。	甲 14 の 2
	11.12		本専攻の基幹専攻会議、開催。(国)分野の分野変更の発議について議題も議論もなし。		甲 17 議事録
	11		基幹専攻会議の決定を経ずに学術経営委員会に発議。		
11.25	学術経営委員会、開催。分野選定委員会の審議決定の報告（1回目）(資料6)	学術経営委員会、開催。分野選定委員会を設置（資料7）		(国)分野の分野選定委員に就任。	甲 14 議事録 & 資料 6・7
同日		分野選定委員会、開催。(国)分野を(社)分野に分野変更を審議・全会一致で決定。		(国)分野の分野選定委員会に欠席。	甲 18 資料 7

	12.9	学術経営委員会、開催。 分野選定委員会の審議決定の報告（第2回目）。 学術経営委員会、選考委員会を設置。	学術経営委員会、開催。 分野選定委員会の審議決定の報告（第1回目）。		甲 18 議事録 &資料 6・7
	12.10	本専攻の基幹専攻会議、開催。(開)分野と(社)分野の公募について 議題なし。		同会議、欠席	甲 19
	12.24		学術経営委員会、開催。 分野選定委員会の審議決定の報告（第2回目）。 学術経営委員会、選考委員会を設置。	(国)分野の教授選考委員に 就任。	甲 20 議事録 &資料 3・4
	12.25	基幹専攻会議の決定を経ずに 公募開始。	基幹専攻会議の決定を経ずに公 募開始。	公募開始メー ル受信	甲 21
10 H22	1.18	原告、本専攻の教員宛に、(開技)分野・(国)分野の分野変更・教員 選考の手續について内規遵守の検証メールを送信。			甲 22
	1.29			教授懇談会招 集メール受信	甲 23
	2.3			同会欠席の旨 のメール返信	甲 24 の 1
	2.9			日程変更の依 頼メール送信	甲 24 の 2
	2.18	本専攻の教授懇談会、開催。		同会、欠席	
	同日 13時	本専攻の基幹専攻会議、開催。高木ルール承継問題も含め本件教 授選考の手續につき次回に持ち越す。		同会議、出席	甲 25 議事録
	3.11	本専攻の基幹専攻会議、開催。本件教授選考の手續の是非につき、 全会一致ではなく、多数決で決定。		同会議、出席	甲 26 議事録
	3.31	(開技)分野の吉田恒和教授、退 職。			
	4.14	環境学の専攻長会議、開催。 (開)分野と(社)分野の教授選考の件、「引き続き選考中」と報告。			甲 27 議事録
	4.28	本専攻の教授懇談会、開催。 原告欠席のもと、原告の(国)分野の教授選考委員解任が提案され、 承認。		開催寸前の招 集メールのため出席不可。	甲 28
	4.29			前日の会の報 告メール受信	甲 29
	5.		教授選考委員会、開催。原告の教 授選考委員解任を承認。	同会議、招集 通知なく欠席	甲 30 資料 8
	5.12		学術経営委員会、開催。教授選考 委員会の「原告の委員解任案」を 承認。		甲 30 議事録
	6.14		教授選考委員会、開催。 新教授選考委員のもと全会一致 で 3.11 本専攻の基幹専攻会議決 定を承認。		甲 31 資料 3
	10.14	環境学の系会議、開催。 多数決で選考委員会の結論を 承認。	環境学の系会議、開催。 多数決で選考委員会の結論を承 認。		
	10.20	学術経営委員会、開催。 系会議の結論を全会一致で承 認。	学術経営委員会、開催。 系会議の結論を全会一致で承認。		甲 31 議事録